

授業科目名	工学基礎			開講年度・時期	2027年度 修了期
担当者名	浦 家 淳 博	単位数	1	総校時数	30
担当教員 実務経験					
授業の方法	講義 演習 実験 実習 実技 その他（講義・演示・計算演習・実習併用）				
授業の内容 （授業科目 の概要）	掘削関連の事項についての学習を行う上で必要と考えられる工学分野について基礎的な知識の確認・整理を行うとともに応用的な事象についての興味を養う。				
年間の授業 計画（授業 の回数やス ケジュー ル）	技術者の心得(5校時) プレゼンテーション(3校時) 工具等の使い方(8校時) 計測・制御(5校時) 材料の性質(4校時) 技術事例研究(5校時)				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な知識を整理し、工学的なものの見方を身につける。 ・工学的な知識が応用された技術や機械・機材についての興味を養う。 ・仮説を立てて物事を考えることができる。 				
成績評価の 方法・基準	<p>次の項目を総合的に勘案して評価する。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は評価を受けることができない。</p> <p>1 課題についての提出物（レポート）</p> <p>2 授業中の取り組み姿勢（提示されたテーマについての作業・記述物の作成・意見発表・意見交換等を積極的に行っているか）</p> <p>3 疑問解消への努力（講師に対して積極的に質問を行う等、わからない部分を無くす努力を行っているか）</p>				
受講にあたって の留意事項	自分の頭で考えること、他者と意見交換や協議を行い視野を広げること、一人で行う作業、協働作業などを柔軟に行う姿勢を大切にすること。				
使用教科書・参考 文献等	書名	著者名・出版社		ISBN	
	工業技術基礎	実教出版		ISBN978-4-407-20455-1	